

J R 東海労働組合関西地「申」第19号  
2020年2月7日

東海旅客鉄道株式会社  
新幹線鉄道事業本部関西支社  
支社長 松寄道洋殿

J R 東海労働組合新幹線関西地方本部  
執行委員長 畑野 浩孝

「車いす対応座席及び多目的室の利用状況調査について」に関する申し入れ

昨年12月11日、東京、大阪、名古屋の各運輸所において標題「車いす対応座席及び多目的室の利用状況調査について」の営業掲示によって新幹線の各列車毎に11号車の12番A席、B席、13番A席、B席、14番（多目的室）等の利用状況の調査（調査期間12月13日～12月27日）が実施された。また、12月26日になって「車いす対応座席及び多目的室の利用状況調査延長及び調査内容追加について」とした掲示によって調査期間の延長（12月28日～1月31日）と調査内容が追加された。

掲示では車掌長・列車長に対して調査用紙に記入させ提出させる掲示内容になっているが、調査目的については一切説明されていない。

現在、1ヶ月半に渡って多忙な時期に調査を実施した社員への会社からの言葉もなく、調査結果も明らかにされていない。よって、社員への労い、調査の目的と調査結果を明らかにすることを求めるために以下の通り申し入れるので、早急に団体交渉の場を設定すること。

#### 記

1. 調査の目的を明らかにすること。
2. 調査した結果を全て明らかにすること。
3. 調査の目的は、昨年12月3日に行われた参議院国土交通委員会における、れいわ新選組木村英子議員の質問に対する、赤羽国土交通大臣の「2席しかない車いすスペースに規制を入れていることはけしからぬ話だ」「バリアフリーの社会を協力を推進する政府の強い意志をJR各社はしっかりと受け止めてほしい。見直す際には障害者の団体の皆さんの声を直接聞くように強く求める」との答弁によるものと考えるが、見解を明らかにすること。
4. 調査結果は社外に明らかにするのか。その場合、報告する会社、機関を明らかにすること。
5. 障害者の社会参加のために障害者の団体から調査結果が求められた場合は、明らかにする考えはあるのか、明らかにすること。

6. 12月26日に調査期間を延長した理由を明らかにすること。
7. 12月26日に、「12番B席を車いすで利用の場合、車いすから12番B席へ移乗の有無」の調査内容を追加した理由を明らかにすること。
8. 調査に協力した社員への労いの言葉が必要と考えるが、現在は何もない。理由を明らかにすること。
9. 調査結果は、障害者の社会参加に役立つようJR各社や障害者団体、政府との協議や、設備、規制の改善に役立てるべきであるとする。会社の見解を明らかにすること。
10. 調査結果を受けて、現状の車いすご利用の場合に「障害者の社会参加」に充分役立つ設備、予約システムであると判断しているのか、会社の見解を明らかにすること。

以上

\*調査用紙内容

月 日 A	区間	座席利用	車いす利用	車いす利用の場合に記入
11号車12番A席	東一名	あり・なし	あり・なし	電報手配・当日連絡
	名一大	あり・なし	あり・なし	電報手配・当日連絡
12番B席 (車いす対応座席)	東一名	あり・なし	あり(移乗あり) あり(移乗なし)・なし	電報手配・当日連絡
	名一大	あり・なし	あり(移乗あり) あり(移乗なし)・なし	電報手配・当日連絡
13番A席	東一名	あり・なし	あり・なし	電報手配・当日連絡
	名一大	あり・なし	あり・なし	電報手配・当日連絡
13番B席	東一名	あり・なし	あり・なし	電報手配・当日連絡
	名一大	あり・なし	あり・なし	電報手配・当日連絡
14番(多目的室)	東一名	あり・なし	あり・なし	電報手配・当日連絡
	名一大	あり・なし	あり・なし	電報手配・当日連絡
多目的室が発売実績なし の場合に記入		利用申し出	利用目的	
多目的室利用申し 出利用目的	東一名	あり・なし	授乳希望・体調不良・その他	
	名一大	あり・なし	授乳希望・体調不良・その他	